

盲導犬のルーツを探る

⑫

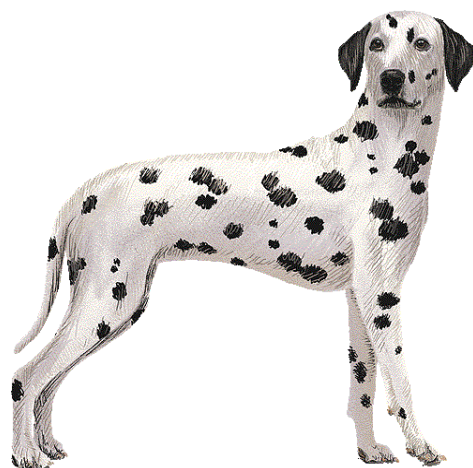
世界で活躍しているその他の犬種

スタンダード・プードル (Standard Poodle)

ヨーロッパ原産で、フランスやイギリスで改良され、小型のミニチュアやトイプードルが誕生したと言われている。カモなどの水鳥の猟師が撃ち落した獲物を持ち帰るなどする作業犬として活躍。長い巻き毛のシングルコートが特徴でほとんど毛が抜けなため、犬アレルギーのユーザー向きだと言われているが、毛がからみやすいため、ブラッシングやトリミングといった手入れが欠かせない。体重は15～19kgで、毛の色は非常に多種多様です。明朗で活発、知的な性格だが甘えん坊で繊細な部分を持っている。

ダルメシアン (Dalmatian)

クロアチアのダルマチア地方原産と言われており、猟犬や牧羊犬などで活躍し、体力、持久力にとっても優れている。馬に慣れる性質があり、これを生かして、昔は消防馬車の護衛犬として活躍。白い毛に黒または茶色のブチ模様が特徴で、体重はオス・メス共に16～23kg程度。温和な性格でかしく感覚が鋭敏で、非常にパワーがある。



ドーベルマン (Doberman)

ドイツ原産で、体毛は極短く、体は全体的に筋肉質で尖った耳と短い尾と相俟って見る者にシャープな印象を与えている犬種。労働犬・警備犬として品種改良した犬種であるので、難しい訓練にも耐えられる非常に頭の良い犬である。軍用犬・警察犬・麻薬捜査犬・番犬・盲導犬等として訓練され活躍している。

